## 大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	IT T			<b>ーク等「フチ</b>  名	ム受験数学		2017	<b>ドル</b> 科目コード	530	13A1	
	前期・後期・通					通常・集中		<u> </u>		2 単位	
担当教員名	明石美則		屋修グループ			四月 * 東中 3D(MP/SP)3E(MP/SP)				<u> </u>	
2 3 5 5 4	TT 当				`	, ,	,				
実務経験の内容	これらの実務経験に基づき、ゲーム業界のプログラマーになるのに必要な知識を指導する						12.2				
学習一般目標	ゲームPG職受験の際に出題される数学問題に対して、解法を理解し、ミス無く解ける。 1次関数、2次関数、三角関数のグラフを書くことが出来る。 簡単な図形の問題を解くことが出来る。ベクトルの計算(和、差、積)行列の計算が出来る。										
授業の概要および学習上の助言	就職試験時の数学問題に対して、論理的思考をもって取り組むことが出来るようにする。 さまざまな問題に触れ、自分に何がわからないか知る。わからないことの理解に勤める。 早く解くよりも、わかる問題をミスなく解けるように、図を描いたり、検算で確認したり、しっかりする。 最低限覚えておく公式は覚え、使えるようにする。講義と演習課題、その解説で授業を進める予定。										
教書が参考書	特になし(参考書:高校時代の数学の教科書)										
履修に必要な予備知識や技能	ゲーム数学・ゲーム物理両科目の復習を行っていることが望ましい										
使 用 機 器											
使用ソフト											
	学部 DP (番号表記)		学生が達成すべき行動目標								
	1, 2		論理的思考に基づき、問題の意図を理解できる								
学習到達目標	2		与えられた問題の図をかくことが出来る								
于白到廷日保	2		ベクトルの計算(和、差、積)が出来る								
	5		自分のわからないところに気づき、わかろうと努力が出来る								
	評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭·実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総	合評価割合		70					30	100	
	学 部 D P	1.知識・理解		20						20	
達成度評価		2.思考·判断		50						50	
		3.態度									
		4. 技能·表現									
		5.関心・意欲							30	30	
評価の要点	評価方法		評価の実施方法と注意点								
	試験										
	クイズ・小テスト		毎回の演習課題と、定期的にまとめのテストを行う								
	レポート										
	成果発表										
	(口頭・実技)										
	作品										
	ポートフォリオ										
	その他		出席や学習態度で判断								
		C4710									

## 授業明細表

回数日付	学習内容	授業の運営方 法	学習課題(予習・復習)
第1週 9/	シラバスの説明 計算の基礎 文字式の計算・因数分解	講義・演習	
第2週 10/	方程式を解く 1次方程式、2次方程式 連立方程式	講義・演習	
第3週 10/	図形 角度、平面図形	講義・演習	
第4週 10/	図形相似、平面、立体	講義・演習	
第5週 10/	ここまでの確認テストと復習 計算の基礎、方程式、図形	演習	テスト・復習 (進度調整)
第6週 11/	関数とグラフ 1次関数、直線	講義・演習	
第7週 11/	関数とグラフ 2次関数、円	講義・演習	
第8週 11/	関数とグラフ 三角関数	講義・演習	
第9週 11/	ここまでの確認テストと復習 関数とグラフ	演習	テスト・復習 (進度調整)
第10週 12/	物理の数学(文章問題) 速度、距離、加速度	講義・演習	
第11週 12/	微分、積分	講義・演習	
第12週 12/	ベクトル ベクトルの和、差、内積、外積	講義・演習	
第13週 1/	ベクトルⅡ・行列 ベクトルの和、差、内積、外積	講義・演習	
第14週 1/	まとめのテストと復習	演習	テスト